



編集／東濃厚生病院広報委員会

理念

歩みいる者に
やすらぎを
去り行く人に
幸せを

私たちは地域の皆様に愛され、親しまれ、そして信頼される病院を目指します。

行動目標

1. 私たちは日々研鑽に励み、患者さんの立場にたった質の高い医療の提供に努めます。
2. 全職員が患者さんの窓口となり、真心と笑顔で患者さんに接します。
3. 患者さんの言葉を最後まで聴き、患者さんが理解できるよう分かりやすい言葉で説明します。



トロイの木馬



外科部長
兼手術室部長
兼麻酔科部長
安藤 修久

昨年三月十一日に発生した東日本大震災による膨大な被害と被災者の惨状に、私たちは言葉を失い、日本という国が常に大地震の危険と隣り合わせにいるということをあらためて実感いたしました。一説によれば、この東海地区に直接被害をもたらすであろうとされる東海、東南海、南海の三連地震が今後三十年のうちに発生する確率は八十%を超えると言われています。個人が同じ三十年内に交通事故にあう確率が約二十%といえますので、これがいかに高い確率なのか理解できると思います。今度の震災は決して他人事でなく、私たちはいつ何時被災者となるかも知れない宿命にあることを肝に銘じなければなりません。そしてまた医療現場に身をおく者としては、被災地の医療現場の奮闘やご苦労を伝え聞き、あらためて災害医療の重要性を強く認識する機会ともなりました。

こうした意識の高まりのなか、さる五月十二日、当院におきましても、有事を念頭においた防災トリアージ訓練を行いました。トリアージとは、災害時に来院する患者の重傷度に応じて、適切な治療が行えるよう

優先順位をつけて振り分ける、といった意味です。大災害時は通常の診療とは大きく異なり、多種多様な患者がいつせいに押し寄せることによる大混乱が予想されます。限られた設備や人員を有効に活用し、患者の状態を即座に把握した上で、ただちに適切な治療を開始することが、一人でも多くの命を救うために非常に重要となるわけです。訓練当日は、東濃西部を震源地としたマグニチュード六・八の地震が発生し、瑞浪市内の建物はほぼ全壊、ライフラインは寸断され、多数の外傷患者が押し寄せる、との設定がなされました。あらかじめ、昨年の震災発生時に実際に被災地にて災害トリアージを行った石巻赤十字病院の記録DVDを参考に、イメージトレーニングもすすめておきました。午前九時二十分、訓練開始の合図とともに、病院長の指令のもと対策本部を設置、職員はそれぞれの職種に応じて、トリアージエリア、治療エリア、仮設ベッド、案内板などを設営し、患者の来院に備えました。まず始めに患者が到着するトリアージエリアは玄関先にテントを張り、シートを敷いて設置しました。日頃は患者待合室や、リハビリ室として使用しているスペースを診療エリア



〈トリアージエリア〉

や仮設病床に仕立てていきます。まもなく患者役をお願いした中京学院大学の学生さん等が、特殊メイク（顔にガラスの破片が突き刺さっていたり、肋骨が折れていたり、内臓が飛び出ていたり!!）を施し、迫真の演技で次々に運びこまれてきます。瑞浪消防署の全面的なご協力をいただき、実際に救急隊の皆さんや、サイレンを鳴らした救急車両も出動し、臨場感にあふれています。私たちも各職種合同でチームを編成し、ただちにトリアージを行い、重傷度にあわせた治療エリアに誘導、疑似診療を進めていきます。患者の状態を瞬時に見極め、治療の優先順位を決定していくことが肝要です。来院時は軽傷と判断されても、診察を待つ間に容態が悪化する可能性もあり、慎重な観察が必要です。患者への診療行為のみでなく、取り乱している付き添い家族への配慮や、知り合いの安否を尋ねて来院する方々への情報提供、さらには遗体安置所の設定といった実際の場面で想定される状況にも対応を進めていきます。

さて、こうした訓練は当院としても初めてで、当初は不安や緊張もありましたが、いざ患者役の



〈治療エリア〉

方々を前にすると、日頃病院に働く習性からか、医療人としての血が騒ぐと申しますか、時がたつのも忘れ、無我夢中で体を動かし、本番さながらの演習ができたのではないかと自負しております。約二時間の間に、百二十人以上の来院患者役のトリアージおよび疑似診療を行い、無事訓練を終了いたしました。実際に訓練を行ってみたいとわからなかった不備や問題点も指摘できましたので、訓練終了後チームごとに反省会を開き、改善策を検討するなど、有意義な訓練であったと思います。

昨年の大震災を経験し、自然の力はあまりにも大きく、それに対してわれわれ人間の力はあまりにも小さいということを私たちは思い知らされました。今回の訓練がいざ有事の際にどこまで役立つのかはわかりません。しかし自分たちに与えられた立場で、この大震災の教訓を生かし、多くの犠牲になった方々に報いることは、やはり、この地震国に生きる同胞としての責任であろうと思います。被災者と同じ日本人として、そしてその国に働く医療従事者として、自分たちにできることは何なのか。今回の訓練を通じて、この地区の災害医療は自分たち東濃厚生病院が担うのだという意識が職員のなかに芽生えていくだろうと確信しております。最後になりましたが、ご協力いただきました関係諸氏に紙面を借りてあらためて御礼申し上げます。



トロイの木馬

名誉院長 山瀬裕彦



「トロイの木馬」の物語を何時ごろ知ったのか思い出せない。

子供（幼少）の頃、誰でもが最初に目にする本は、おそらく「絵本の類で」「一寸法師」「桃太郎」「金太郎」女の子なら「白雪姫」「かぐや姫」少し成長して「ガリバーの冒険」「せむしの子馬」「イワンの馬鹿」などが頭に浮かぶ。木馬の中に兵隊さんを忍ばせて敵の城内に入り、中から城門を開けて仲間を導く、何と賢い人がいるのだろうと、真否など疑いもせずただ素直に感心していたから、願いをかければ、サンタクロースが願い物を届けてくれることを疑いもせず信じていた頃に違いない。そもそも、「トロイの木馬」の話が出てくるのは、何時ごろ、何に？ご存知だろうか。

ホメロス（ホメーロス）の名は聞いたことのある人も多いと思われる。そう、紀元前八〇〇年〜一〇〇〇年頃のギリシャ人、盲目の吟遊詩人でトロイ戦争を題材とした人類の遺産と言うべき叙事詩「イーリアス」「オデュッセイア」の作者であり、その中に木馬の話が出てくる。作者といっても、各地で伝承され、様々の詩人達が詠じたものを纏め上げ、不足を付加し、内容を豊かにして、集大成した人であったといわれている。更にそれが筆写されたのが紀元前四〇〇年頃といわれている。参考のために、日本最古の叙事詩あるいは歴史書ともいわれる古事記が編纂されたのが七一二年のことであることを思うと、如何に古い話であることか……。

トロイ戦争 ― 世界一の美女ヘレネの争奪戦 ―

ギリシャの神々と人が複雑に織り成すこの叙事詩の内容、トロイ戦争が本当にあったとは信じられていかなかったが、現在では紀元前一三世紀頃にあった史実とされている。

ギリシャ神話の中の絶対の大神は、天と地の支配者たるゼウスであり、その弟、海の神ポセイドン、地下冥界を支配するハデスの三神は兄弟である。大神ゼウスを始め男神が美人（美神）に弱く、結構浮気性で、話がややこしくなる。神様でもそうであるから、ましてや我々人間なら仕方ないと自己弁護に使いたくなるところである。ゼウスはヘラを妻としているが、白鳥に変身して、白鳥を愛する王妃レダと交わり、そこで生まれたのが、長じて世界一の美女となるヘレネである。ギリシャ中の王子、勇者がこぞって結婚を申し出る、この辺り、竹取物語、かぐや姫を思い出す。ヘレネの養い親は「花婿の決定はヘレネ自身が下すこと、候補者はそれに不服を抱かないこと、後日この決定を損なう狼藉者が現れたら、今回の候補者が一致してその者に制裁を加えること」以上を条件とした。

ヘレネが自ら選んだ相手がスパルタ王のメネラオスであった。

一方、トロイの王に命ぜられてスパルタに赴いたのが、王子のパリス、一方的にヘレネに一目惚れして彼女を略奪したか、相思相愛になって二人が手を携えてトロイに逃避したかは分からない。

ともかく妃を奪われたスパルタ王メネラオスは怒り心頭、前記の約束もあり、兄のギリシャきつての実力者ミケナイ王、アガメムノンを総大将として、ギリシャ対トロイの十年に亘る戦争が勃発した。

架空の伝説と思われてきたトロイ戦争が、ドイツ人シュリーマンの発掘により歴史的事実と判明したのが約一五〇年前の一八七一年である。

再びトロイの木馬

実は「トロイの木馬」は前編の「イーリアス」には出てこない。「イーリアス」は、ギリシャの勇者アキレスが、トロイ最強の勇者ヘクトルを倒し、その後の経緯があった後、トロイでのヘクトルの葬儀の場面まで終わっている。

では何処に出てくるか、イーリアスの後編といつてよい「オデュッセイア」は主人公オデュッセウスが戦争に勝利した後、故郷イタキ島（地図参照）に戻るまでの冒険物語であるが、その中で、主人公がトロイ戦争を思い出す場面に登場する。この主人公は、出陣を渋るアキレスを焚きつけて戦場に向かわせたり、そのアキレスを失ったりしてどうしても落とせない堅牢な城に対して「トロイの木馬」の秘策を立てたりする。深謀術策に長けた知恵者であり、木馬の中に潜み、陣頭指揮したギリシャ側の勇者でもある。

補足「アキレス腱」と「ナウシカ」

踵の上部の腱で解剖学的名称にもなり、比喩的に「強者がもっている弱点」と云う意味でもつかわれる。

トロイ戦争におけるギリシャ軍随一の英雄、アキレスはどのようなして生まれたか。

テティスという名の大変魅力的な女神がいた。例によって、大神ゼウスと弟神ポセイドンが彼女を求めて争ったが、予言者によれば「テティスから生まれてくる子は父親より強くなる」、これを聞いて二神は自分が倒されることを恐れてこの女神をあきらめ、人間であるペレウスに嫁がせた。生まれたのが、半神半人の勇者アキレスである。テティスは生まれただけのアカレスを不死身にしようと思ひ、その効能があると思われる冥府の川に幼児を浸したが、その時くるぶしを握って川に浸けたた

め、握った部分が霊水に触れず、そこだけが不死身でなくなった。そこがアキレスの弱点となり、そこに矢を射られてあえなく命を落とした。

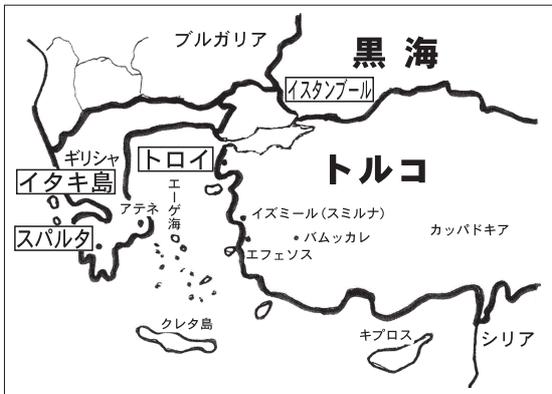
その他の補足として宮崎駿作「風の谷のナウシカ」、ナウシカの名の由来となったナウシカの物語も「オデュッセイア」にかなりのページ数を使って出てくる。

女性にしか分からない細やかな描写が出てきて、「オデュッセイア」の作者は女性ではないかと唱える人もいるらしい。

紙面が足りないので残念ながら紹介できない。興味のある方は後述の本を参考にして頂きたい。

参考図書

- 阿刀田高 著 ホメロスを楽しむために 新潮文庫
- 高杉一郎 訳 オデュッセイ物語 岩波書店
- トルコを知るための五十三章 明石書店



トロイの遺跡

現在はトルコ領であるが、当時、トルコは未だ存在していない。エーゲ海を挟んでギリシャ文化の影響をうけていた地域で、もちろん国境もない。都市国家として栄えたスパルタとトロイの政治、経済的な派争いがトロイ戦争の実態ではないかと思われる。

トルコ・イスタンブールから約四百km、バスで六時間、チャナツカレ県にある。

シュリーマンが発掘した遺跡は現在では、トロイの遺跡ではなく、さらに一千年以上前の前期青銅器時代のもの（第二層）であることが明らかにされた。遺跡のあるヒルサツクの丘は、紀元前三千年前から異なる文化が重層して栄え、現在では遺構が九層になっていることが判明し、トロイの遺跡は六層七層といわれている。遺跡の入り口近くに、写真の木馬は据えられている。階段がついていて、木馬の腹の中にも出来る。

外来診療表

科名	月	火	水	木	金	備考	
内科	第1・3・5週 初診	澤崎 (腎臓)	西尾 (リウマチ)	野村(翔)(総合) 加藤(敏)(循環器)	中嶋 (一般)	菊池 (消化器)	<ul style="list-style-type: none"> 血液内科 第2木 午後 内分泌 第1月 午後 CAPD外来 毎週月 午後 フットケア外来 毎週火 9:30~16:00(予約制)
	第2・4週	柴田 (呼吸器)	吉田 (消化器)	浅野 (腎臓)	岩島 (呼吸器)	長屋 (消化器)	
	1診	野村(翔) (補診・一部初診)				大須賀 (呼吸器)	
	3診	野坂 (呼吸器)	安藤(操) (内分泌)	吉田 (消化器)	野坂 (呼吸器)	山瀬 (消化器)	
	4診	吉田 (消化器)	加藤(敏) (循環器)	澤崎 (腎臓)	加藤(敏) (循環器)	安藤(操) (内分泌)	
	5診	長屋 (消化器)	浅野 (腎臓)	菊池 (消化器)	澤崎(隔週) 比企(隔週)	浅野 (腎臓)	
	6診	岩島 (呼吸器)	上木 (循環器)	藤本 (消化器)	藤本 (消化器)	藤本 (1・3・5のみ)	
	7診	西尾 (リウマチ)	柴田 (呼吸器)	野村(翔) (2・4のみ)	柴田 (呼吸器)	岩島 (呼吸器)	
	8診	菊池 (1・3・5のみ)	長屋 (消化器)	中嶋 (一般)	文宇 (循環器)	西尾 (1・3・5のみ)10:30	
	内分泌科(第1午後)	栗田 (午後)	山□ (午後)	血液内科(第2午後)			
神経内科	加藤(秀)	加藤(秀) 初診 中嶋	加藤(秀)	加藤(秀)	加藤(秀) 初診 中嶋		
小児科	齋藤	谷川	佐々木(明)	佐々木(明)	佐々木(明)		
外科	1診	大池(2・4) 野村(1・3・5)	安藤(修)	大池	今澤	安藤(修)	<ul style="list-style-type: none"> ストーマ外来 第1木・第3金・第4水 9:00~12:00(予約制) ヘルニア外来 毎週木 8:30~11:30
	2診	今澤	柴田	大谷	野村(公)	大谷	
脳神経外科			梶田				
皮膚科	1診	稲垣	稲垣	稲垣	秋山	松本	<ul style="list-style-type: none"> 毎週火・木 午後診察 14:30~16:30
	2診				稲垣		
整形外科	1診	大間知	前川	前川	大間知	佐藤	
	2診	佐藤	平石	大間知	夏目 (手の外科)	平石	
産婦人科	石渡	石渡	石渡	石渡	石渡	<ul style="list-style-type: none"> 毎週月・木 午後診察 13:30~15:00 	
眼科	1診	金田	金田	金田 (1・2・5)	金田	金田	<ul style="list-style-type: none"> コンタクト外来 第1・3・5火 14:30~16:00 学生午後診察 毎週火・金 14:30~16:30
	2診	石神 (9:00~17:15)	青柳 (9:30~14:00)	青柳 (9:30~14:00)	天野	岡本 (9:30~15:00)	
	3診					石神 (9:00~17:15)	
耳鼻咽喉科	1診	佐々木(弘)	佐々木(弘)	佐々木(弘)	佐々木(弘)	佐々木(弘)	<ul style="list-style-type: none"> 補聴器外来 毎週月・火 第2・3・4・5水 15:00~ (予約制) 小中学生午後診察 毎週木 15:00~16:30 (予約制)
	2診	岩下	野々山	野々垣	小川	谷川	
泌尿器科	小出	小出	小出	小出	前川		
人間ドック診察	第1.3.5	山瀬	川島	山瀬	川島	西尾	
	第2.4		西尾		西尾	川島	

看護職員さん募集

東濃厚生病院では、広く看護職員を募集しています。現場から長期に離れた方でも大歓迎です。ご自分の能力を患者さんのために発揮しましょう。お待ちしております。

資格 保健師・看護師 年齢 不問

連絡先 東濃厚生病院 総務課及び看護部長室 TEL 0572-68-4111



受付時間
8:30~11:30
休診日
土曜・日曜・祝日
面会時間
13:00~20:00

東濃厚生病院
〒509-6101 瑞浪市土岐町7番地1
TEL 0572-68-4111
FAX 0572-68-8934

健康管理センター(人間ドック)
TEL 0572-68-4426
FAX 0572-68-9458
訪問看護ステーション あゆみ
TEL 0572-68-8625
FAX 0572-68-8625